

薬物治療アップデート講座⑨

「新型コロナワクチンの有効性・安全性評価： 最近の薬剤疫学研究から」

※薬学研究科授業「医療倫理」を一般向けに公開します

講師：佐藤 嗣道（東京理科大学薬学部 准教授）

開催
日時

2022年5月26日(木) 16:30～18:00

Zoomによるオンライン開催(ライブ配信)

受講料：3,000円(定員100名)

申込締切日：5月19日(木)17:00(定員になり次第受付終了)



※日本薬剤師研修センター1単位配付(予定)

【ご注意ください】単位取得には受講前にPECS(薬剤師研修・認定電子システム)への登録が必要です。

※本学教員、在学生は無料で受講できます(要申込)

【授業概要】

新型コロナワクチンの有効性と安全性については、日々、新しい情報が加わっています。有効性については、現在、流行中の変異型に対する効果とその持続期間に関する情報が重要となります。このワクチンの発症予防効果は主に2020年頃の臨床試験により評価されていますが、変異型に対する発症予防効果、および感染、重症化、死亡に対する効果については、主に観察的疫学研究(薬剤疫学研究)により評価されています。一方、血小板減少症、血栓塞栓症、心筋炎等の有害事象のリスクも薬剤疫学研究により評価されています。この講義では、これらの研究結果を紹介し、このワクチンのベネフィット・リスク・バランスについて考えます。

受講予約
お問い合わせ

受講希望の方はホームページよりお申し込みください
東京理科大学薬学部 医療薬学教育研究支援センター(SCCPEP)
<https://www.tus.ac.jp/sccper/>

申込についてのお問い合わせ先 sccper@admin.tus.ac.jp